

解禁日時	テレビ、ラジオ インターネット	7月31日(木) 17:00
	新聞	8月1日(金) 朝刊

学校指導課
学力向上担当
内線 5568
直通 076-225-1826

令和7年度全国学力・学習状況調査の結果について

I 調査の概要

1 調査の目的

義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への学習指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。さらに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

2 調査の対象

小学校第6学年、義務教育学校前期課程第6学年、特別支援学校小学部第6学年
中学校第3学年、義務教育学校後期課程第3学年、特別支援学校中学部第3学年

3 調査実施日及び内容

(1) 教科に関する調査

○小学校

〈調査実施日〉 令和7年4月17日（木）

〈調査の内容〉 国語・算数・理科

○中学校

〈調査実施日〉 令和7年4月17日（木）

※理科は、オンライン方式（CBT方式）により、各学校において、
4月14日（月）～4月17日（木）で分散実施

〈調査の内容〉 国語・数学・理科

(2) 質問調査（オンライン方式による分散実施）

○児童生徒質問

〈調査実施日〉 児童：令和7年4月18日（金）～4月30日（水）

生徒：令和7年4月14日（月）～4月17日（木）

〈調査の内容〉 生活習慣や学習環境等

○学校

〈調査実施日〉 令和7年4月1日（火）～4月17日（木）

〈調査の内容〉 指導法や教育条件の整備等

4 調査を実施した本県公立学校数・児童生徒数

- (1) 学校数（義務教育学校、特別支援学校を含む）
- ・小学校：192校（特別支援学校1校含む）
 - ・中学校：86校（特別支援学校3校含む）
- (2) 児童生徒数（義務教育学校、特別支援学校を含む）
- ・小学校：8,584人
 - ・中学校：8,140人

II 調査の結果

1 教科に関する調査の結果

（県の平均正答率は整数値で公表）

学年	項目	県・国	国語	算数・数学	理科
小学校 第6学年	問題数		14	16	17
	平均 正答率 (%)	本県	70	62	61
		全国	66.8	58.0	57.1
中学校 第3学年	問題数		14	15	(※1)
	平均 正答率 (%) ・ 平均 IRT スコア	本県	57	54	530(※2)
		全国	54.3	48.3	503(※2)

<中学校理科について>

※1 問題は、公開問題として全日程に共通する問題6問と実施日により異なる問題4問、非公開問題として生徒ごとに異なる問題16問の計26問で構成。

※2 結果は、IRT(項目反応理論)に基づき算出したスコアで表記。

IRT (Item Response Theory : 項目反応理論)

出題された問題の正答・誤答を、難易度や特性と区別して分析し、学力スコアを推定する理論。異なる問題を解いても、同一基準でスコア算出が可能。

2 質問調査の結果《抜粋》

< 児童生徒質問 >

- (1)国語の授業の内容はよく分かりますか
- (2)国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか
- (3)算数・数学の授業の内容はよく分かりますか
- (4)算数・数学の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか
- (5)理科の授業の内容はよく分かりますか
- (6)理科の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか
- (7)前年度までに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか
- (8)授業や学校生活では、友達や周りの人の考えを大切にして、お互いに協力しながら課題の解決に取り組んでいますか
- (9)分からないことや詳しく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え、工夫することはできていますか
- (10)自分には、よいところがあると思いますか
- (11)先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか
- (12)前年度までに受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使用しましたか

< 学校質問 >

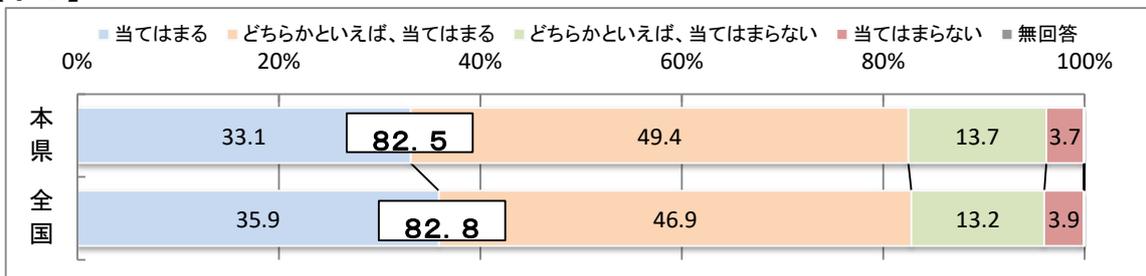
- (13)前年度までに、学習指導において、児童生徒が、それぞれのよさを生かしながら、他者と情報交換して話し合ったり、異なる視点から考えたり、協力し合ったりできるように学習課題や活動を工夫しましたか
- (14)前年度までに、習得・活用及び探究の学習過程を見通した指導方法の改善及び工夫をしましたか
- (15)児童生徒は、授業や学校生活では、友達や周りの人の考えを大切にして、お互いに協力しながら課題の解決に取り組んでいると思いますか
- (16)令和6年度全国学力・学習状況調査の自校の結果について、調査対象学年・教科だけではなく、学校全体で教育活動を改善するために活用しましたか

【学習に対する興味・関心や授業の理解度等】

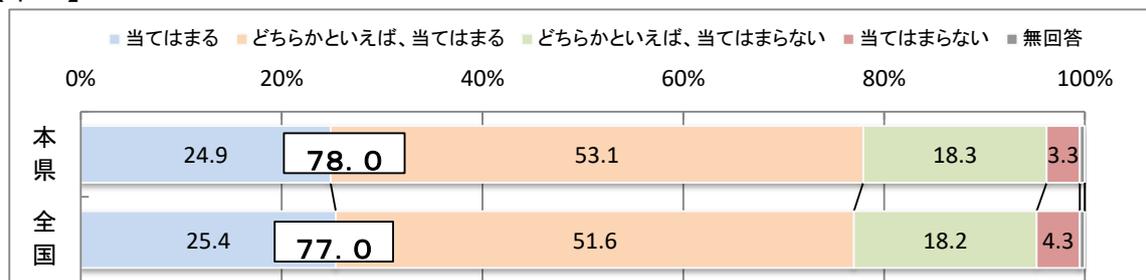
(1) 国語の授業の内容はよく分かりますか

肯定的な回答をした児童生徒の割合は、小6は82.5%、中3は78.0%で、ともに全国と同程度。

【小6】



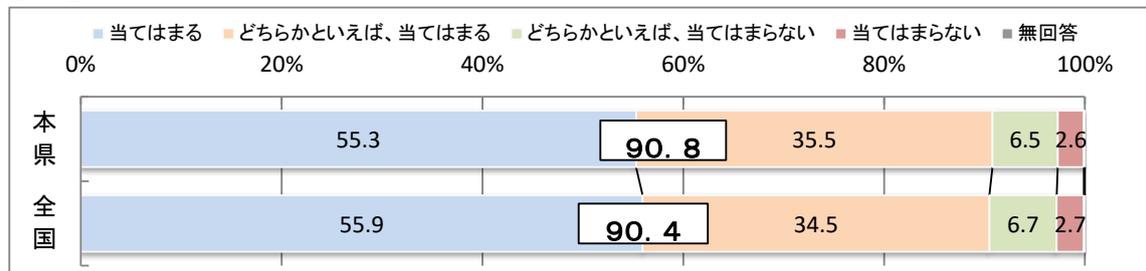
【中3】



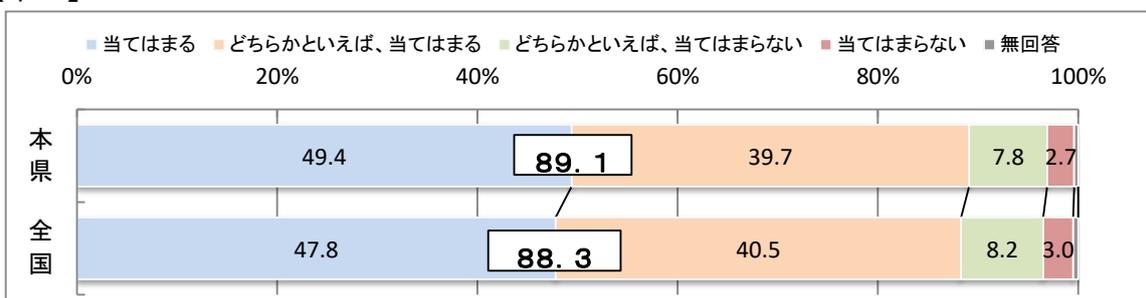
(2) 国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか

肯定的な回答をした児童生徒の割合は、小6は90.8%、中3は89.1%で、ともに全国と同程度。

【小6】



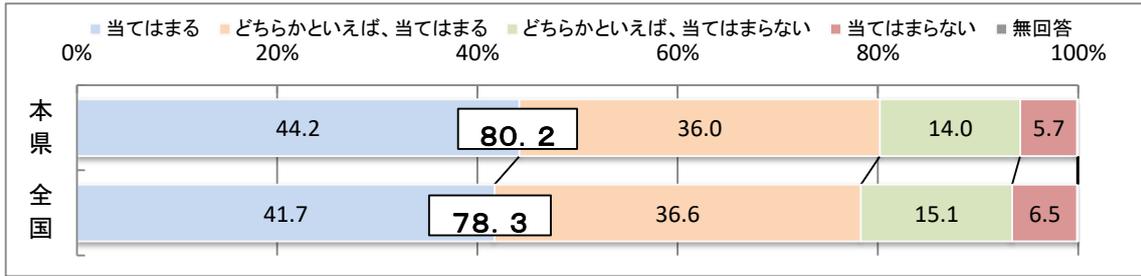
【中3】



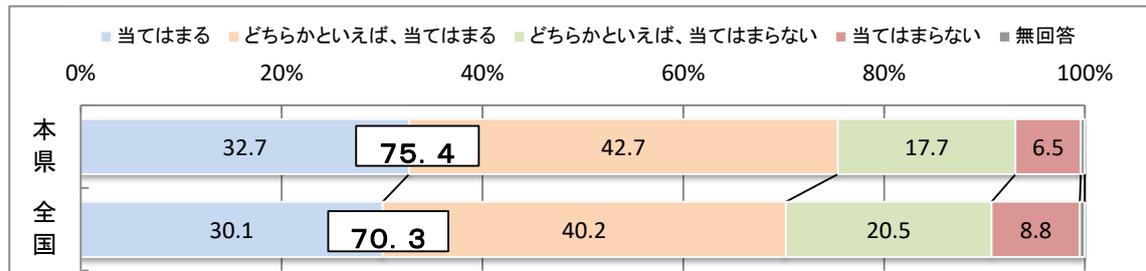
(3) 算数・数学の授業の内容はよく分かりますか

肯定的な回答をした児童生徒の割合は、小6は80.2%で、全国と同程度、中3は75.4%で、全国より高い。

【小6】



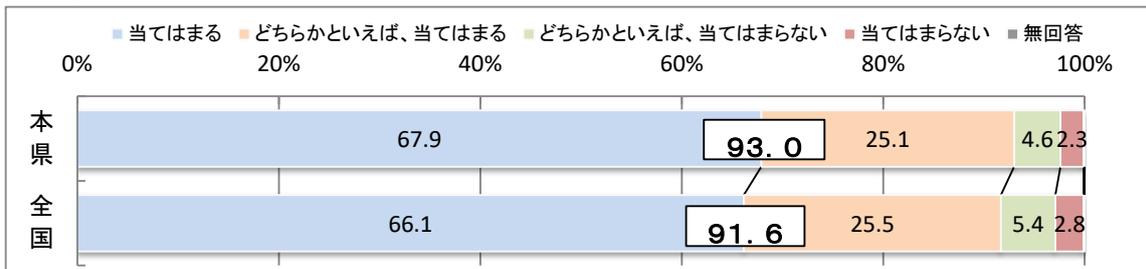
【中3】



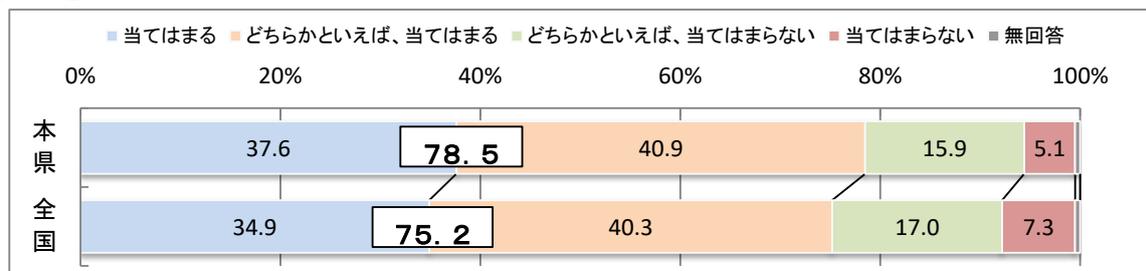
(4) 算数・数学の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか

肯定的な回答をした児童生徒の割合は、小6は93.0%で、全国と同程度、中3は78.5%で、全国よりやや高い。

【小6】



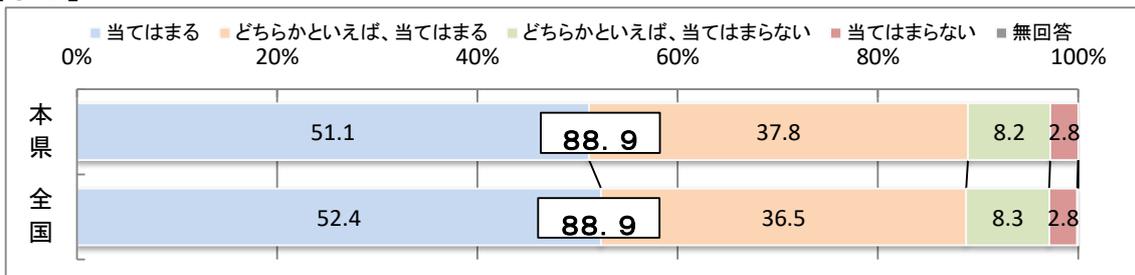
【中3】



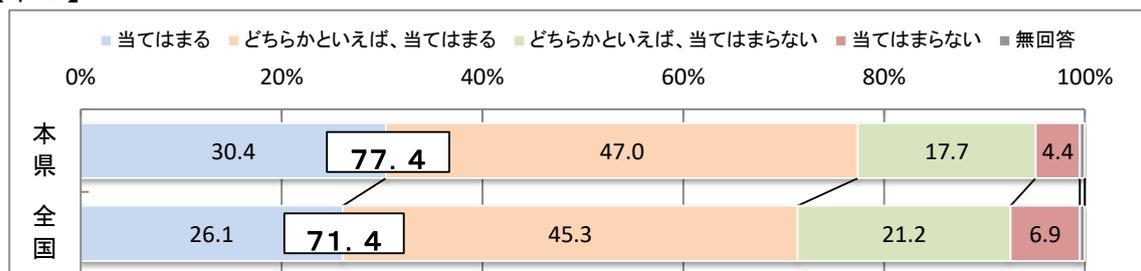
(5) 理科の授業の内容はよく分かりますか

肯定的な回答をした児童生徒の割合は、小6は88.9%で、全国と同程度、中3は77.4%で、全国より高い。

【小6】



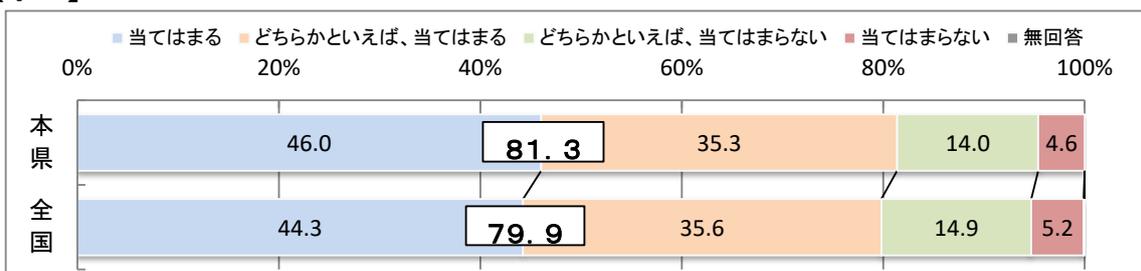
【中3】



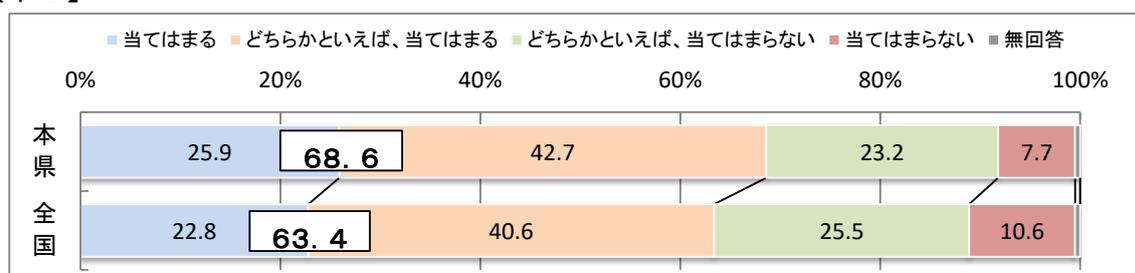
(6) 理科の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか

肯定的な回答をした児童生徒の割合は、小6は81.3%で、全国と同程度、中3は68.6%で、全国より高い。

【小6】



【中3】

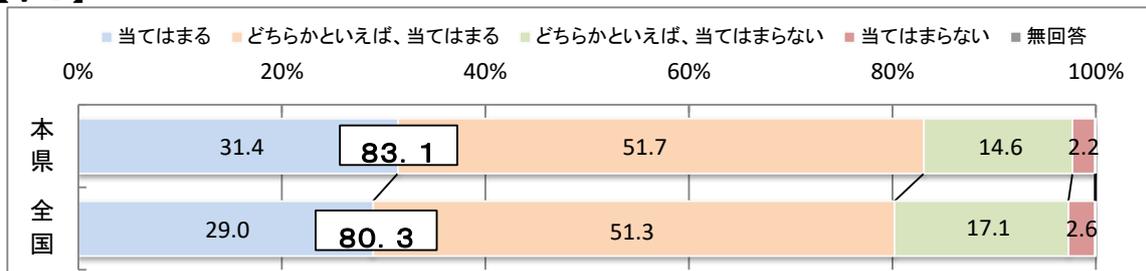


【主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善に関する取組状況】

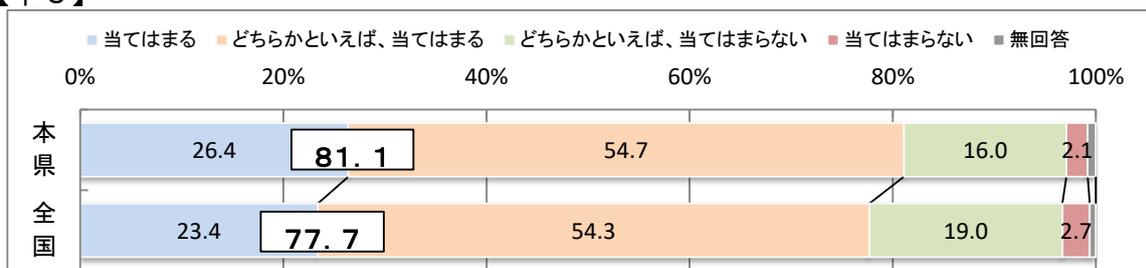
(7) 前年度までに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか

肯定的な回答をした児童生徒の割合は、小6は83.1%、中3は81.1%で、ともに全国よりやや高い。

【小6】



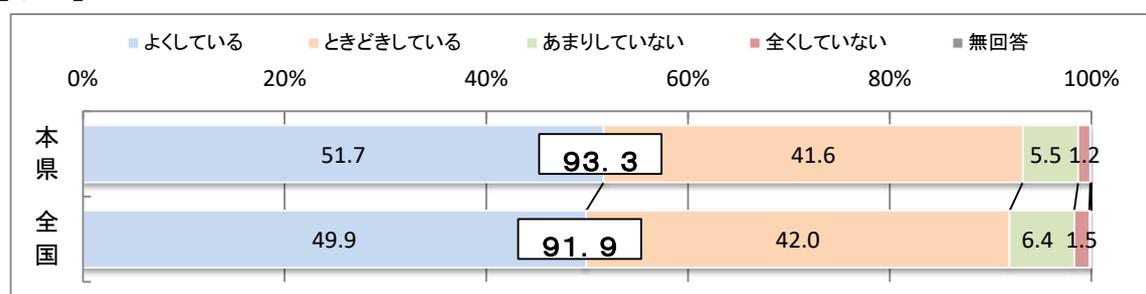
【中3】



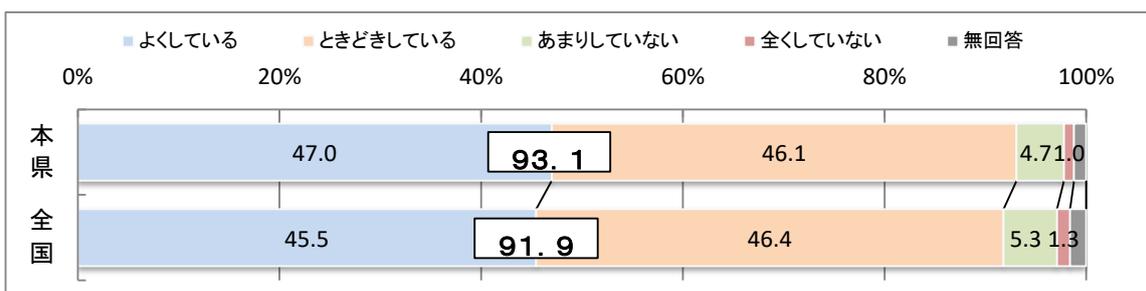
(8) 授業や学校生活では、友達や周りの人の考えを大切にして、お互いに協力しながら課題の解決に取り組んでいますか

肯定的な回答をした児童生徒の割合は、小6は93.3%、中3は93.1%で、ともに全国と同程度。

【小6】



【中3】

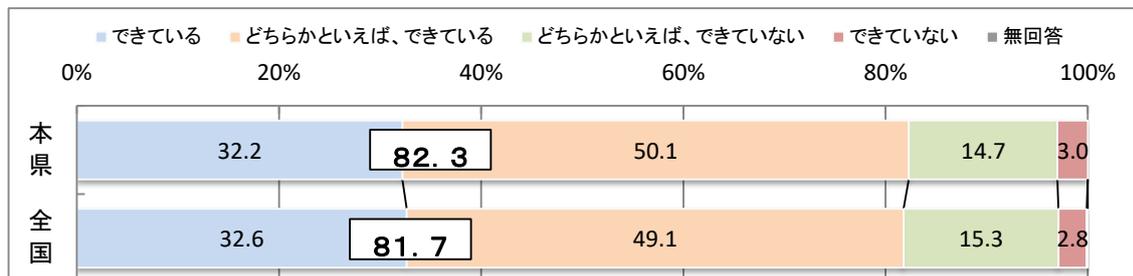


【学習習慣等】

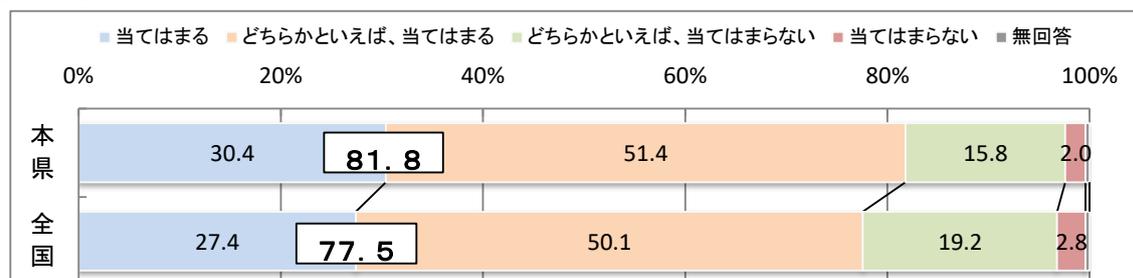
(9) 分からないことや詳しく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え、工夫することはできていますか

肯定的な回答をした児童生徒の割合は、小6は82.3%で、全国と同程度、中3は81.8%で、全国よりやや高い。

【小6】



【中3】

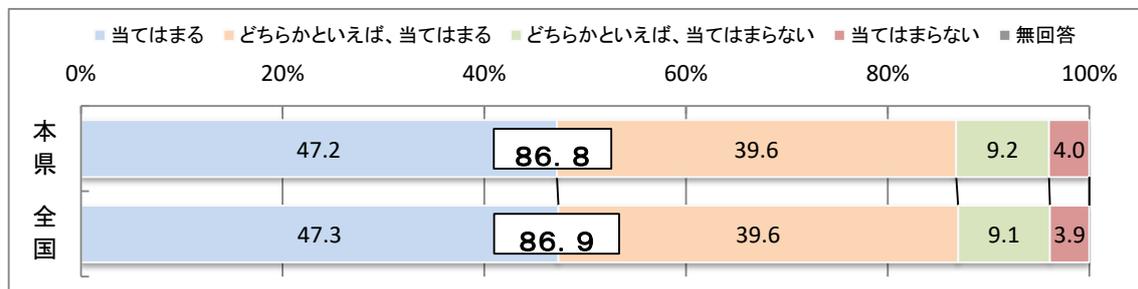


【自己有用感等】

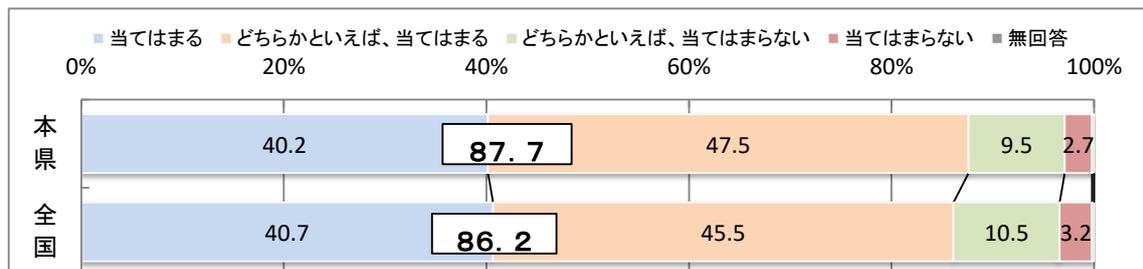
(10) 自分には、よいところがあると思いますか

肯定的な回答をした児童生徒の割合は、小6は86.8%、中3は87.7%で、ともに全国と同程度。

【小6】



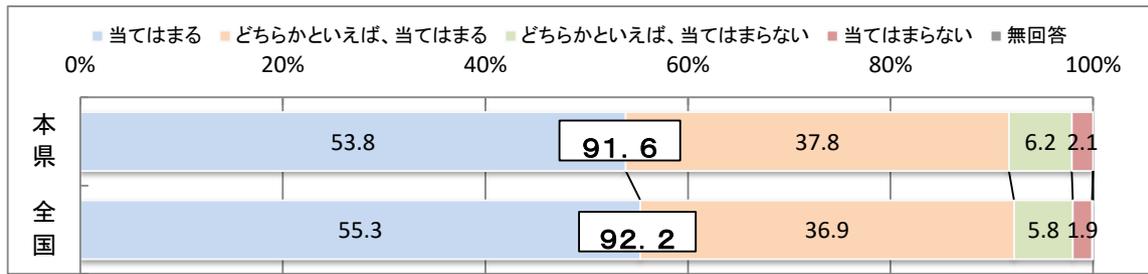
【中3】



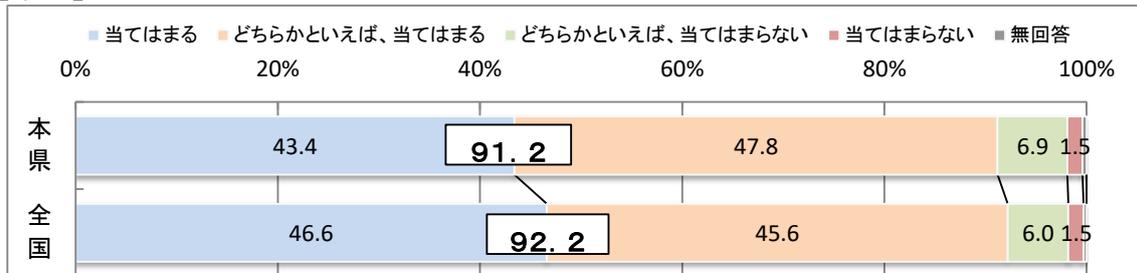
(11) 先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか

肯定的な回答をした児童生徒の割合は、小6は91.6%、中3は91.2%で、ともに全国と同程度。

【小6】



【中3】

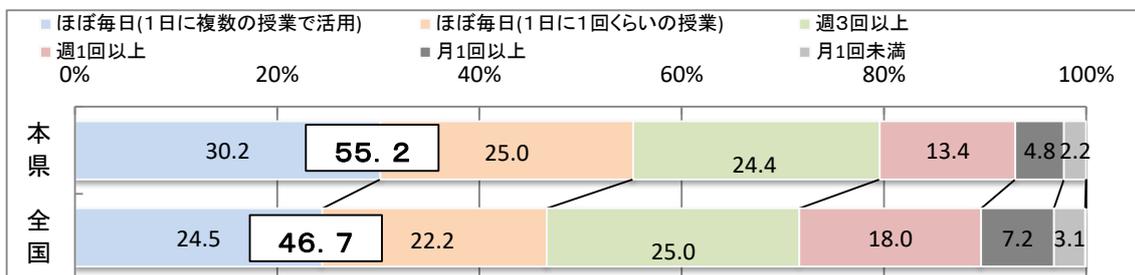


【ICTを活用した学習状況】

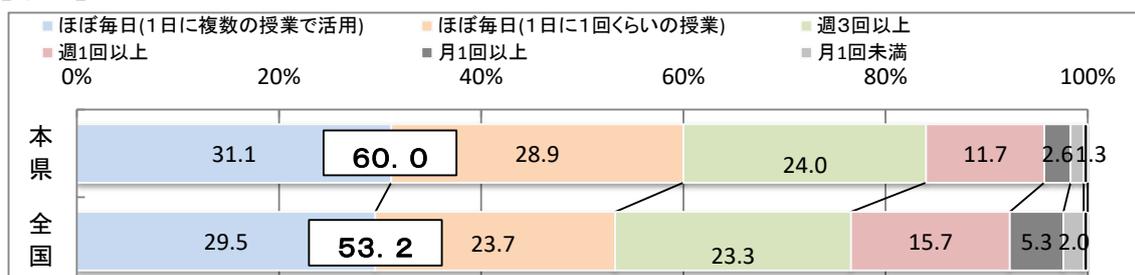
(12) 前年度までに受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使用しましたか ※ 口内の数値は、ほぼ毎日と回答した割合

児童生徒一人一人に配備されたPC・タブレットなどのICT機器を、ほぼ毎日使用した児童生徒の割合は、小6は55.2%、中3は60.0%で、ともに全国より高い。

【小6】



【中3】



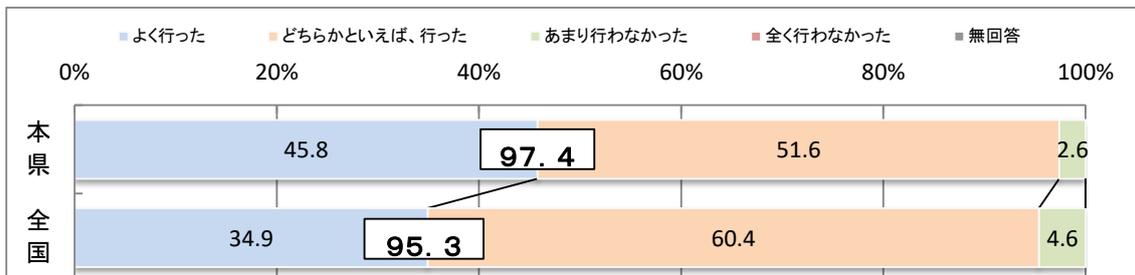
< 学校質問 >

【主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善に関する取組状況】

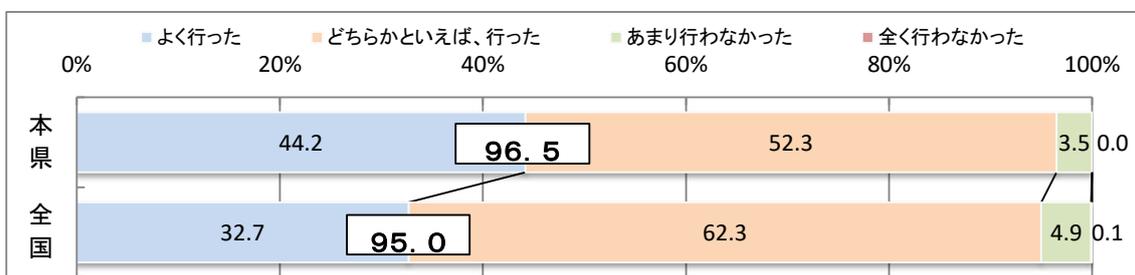
(13) 前年度までに、学習指導において、児童生徒が、それぞれのよさを生かしながら、他者と情報交換して話し合ったり、異なる視点から考えたり、協力し合ったりできるように学習課題や活動を工夫しましたか

肯定的な回答をした学校の割合は、小学校は97.4%で、全国よりやや高く、中学校は96.5%で、全国と同程度。

【小学校】



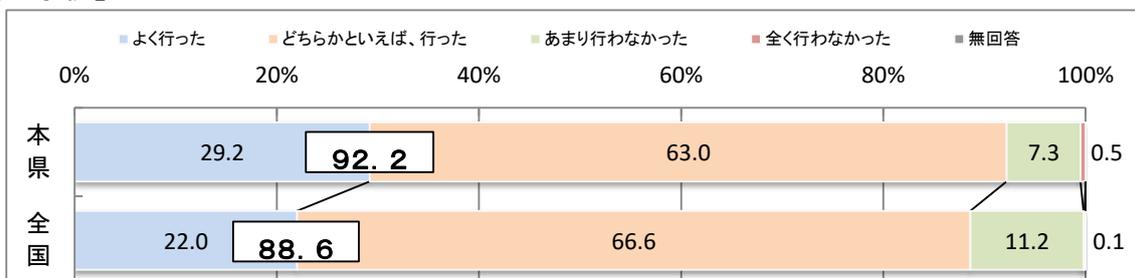
【中学校】



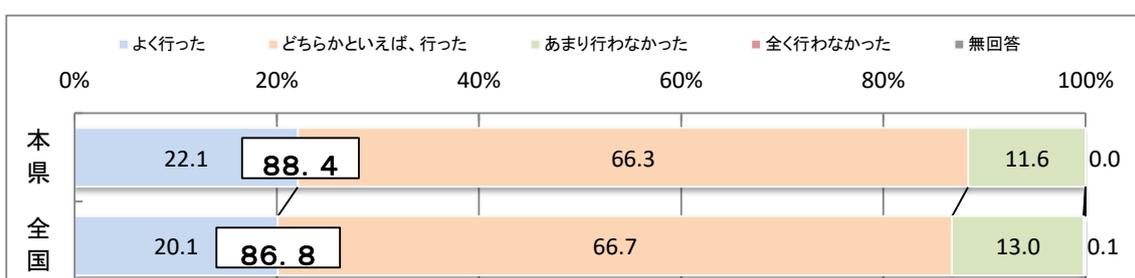
(14) 前年度までに、習得・活用及び探究の学習過程を見通した指導方法の改善及び工夫をしましたか

肯定的な回答をした学校の割合は、小学校は92.2%で、全国よりやや高く、中学校は88.4%で、全国と同程度。

【小学校】



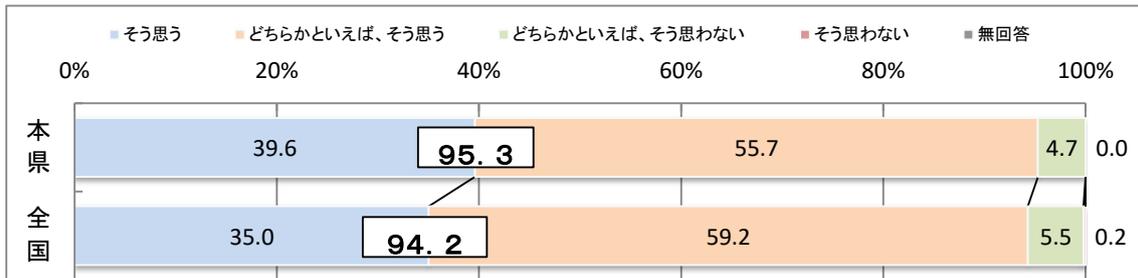
【中学校】



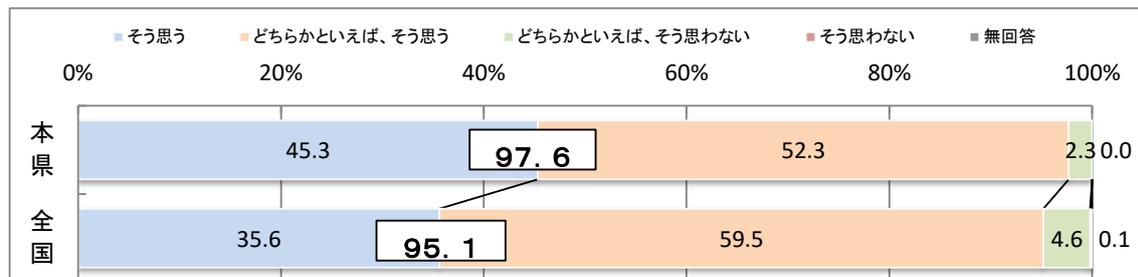
(15) 児童生徒は、授業や学校生活では、友達や周りの人の考えを大切にしてい、お互いに協力しながら課題の解決に取り組んでいると思いますか

肯定的な回答をした学校の割合は、小学校は95.3%で、全国と同程度、中学校は97.6%で、全国よりやや高い。

【小学校】



【中学校】

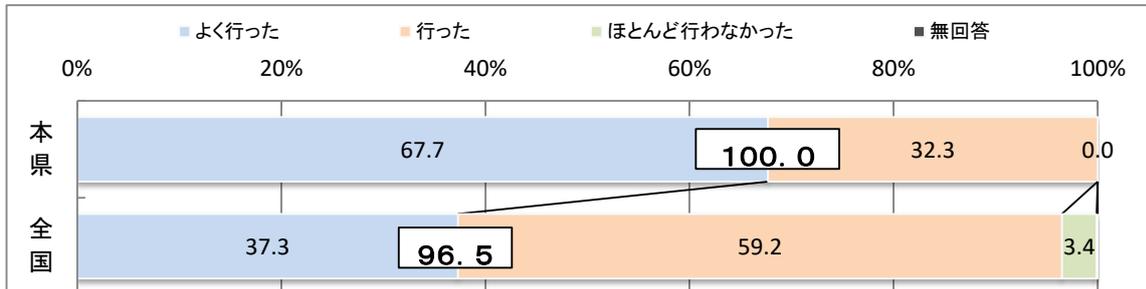


【調査結果の活用】

(16) 令和6年度全国学力・学習状況調査の自校の結果について、調査対象学年・教科だけではなく、学校全体で教育活動を改善するために活用しましたか

肯定的な回答をした学校の割合は、小学校は100.0%、中学校は98.9%で、全国よりやや高い。

【小学校】



【中学校】

